

校内練習船

「あさかぜ」

の組み立て方

国立唐津海上技術短期大学校



用意するもの

- 部品ファイルは、カラープリンターでA4サイズの手紙に印刷してください。
- はさみ・カッター・のり（木工用ボンド推奨）。刃の取り扱いにはご注意ください。
- ・ カッティングシートがあれば、細かい部分の切り取りに便利です。

組み立て方

1. 船体を組み立てます。

- 船体を輪郭に沿って切り取ります。

下図の赤線の部分には、切り込みを入れておきます。



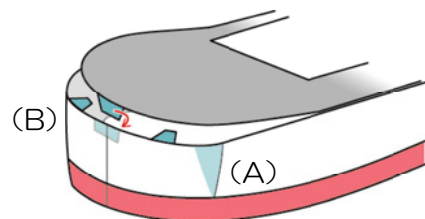
- 甲板（デッキ）部分が水平になるように、舷側外板を手すりの上縁に沿って90度山折りします。船底の「内側に折り返し」部分も内側に折って、舷側の形をまっすぐに整えます。（右の写真を参照）

甲板内側の「90度内折り」部分も山折りします。
後でここに、甲板室をはめ込んで取り付けます。



- 船首と船尾の「のり代」部分（上図A）は、折り返して左右を貼り合わせます。船首上部の手すり（ハンドレール）部分、右舷の「のり代」（B）を左舷側手すり内側に貼り付けます。

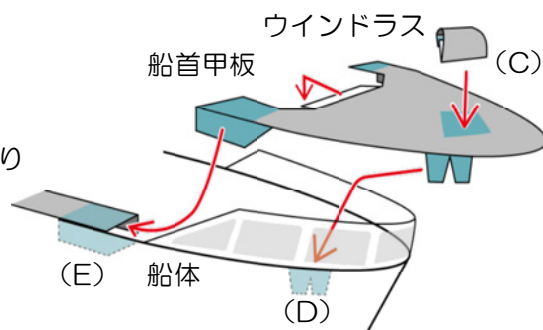
- 切り込みを入れた船尾舷側ののり付け部分は、前後にずらして貼り合わせ、船尾の角に丸みを付けます。
(右図Aを参照)。



船尾デッキののり代を、船体内側に貼り付けます。
(B)。左右の船尾外板を貼り合わせたのり代部分は、左右いずれかに倒し、その上から貼り付けてください。

- 船首甲板とウインドラス（揚錨機）を切り取ります。

ウインドラスを、右図のようにかまぼこ型に折り曲げてのり付けし、船首甲板に貼り付けます。
錨鎖がうまくつながる向きに取り付けてください (C)。



船首甲板を船体に貼り付けます。船首側の「のり代」は、船体のデッキの高さ（手すりの下線）に沿う位置に貼り付けてください (D)。

船尾側の「のり代」は、山折りして船体の甲板と外板の内側に貼り付けます (E)。

「90度内折り」部分は、サイドデッキと同様に山折りしておきます。

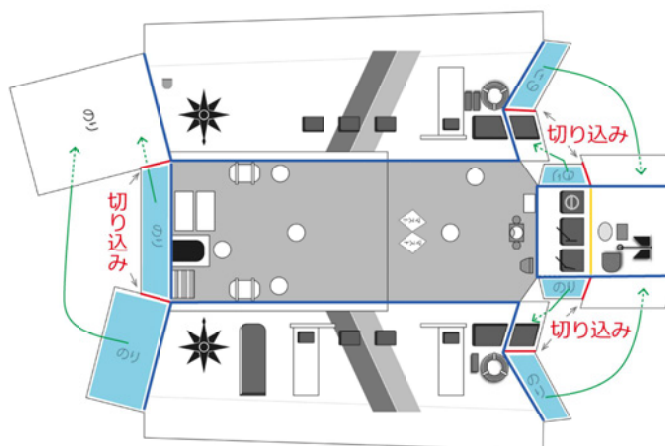
☆ これで船体は完成です。☆



2. 甲板室を組み立てます。

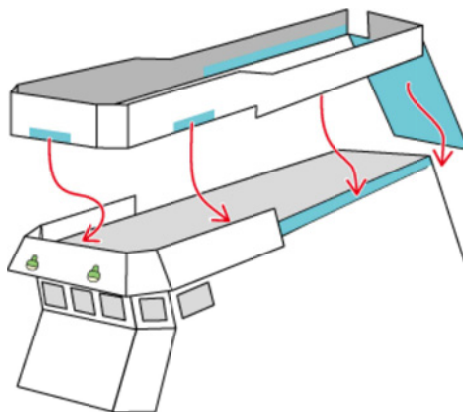
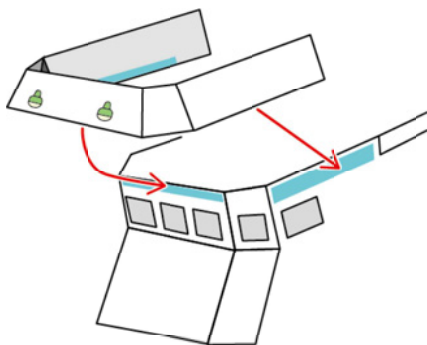
- 甲板室を、輪郭に沿って切り取ります（細かいところはカッターで）。赤線の部分には切り込みを入れます。

青線は山折り、黄線（船橋前面の窓の直下）は谷折りです。
水色部分を矢印の場所に貼り付けて、立体形に組み立てます。



- 甲板室に船橋 庇^{ひさし}を取り付けます。左下図のように山折りし、水色部分にのりを付けて、甲板室に取り付けます。

次に、ハンドレール（手すり）を取り付けます。右下図のように折って、水色部分をのり付けします。甲板室の船尾側部分は、全面のり付けです。



3. マストを作って取り付けます。

*細かい作業になります。がんばってください。

- マストを切り取ります。（細かいところは、カッターを使いましょう。）

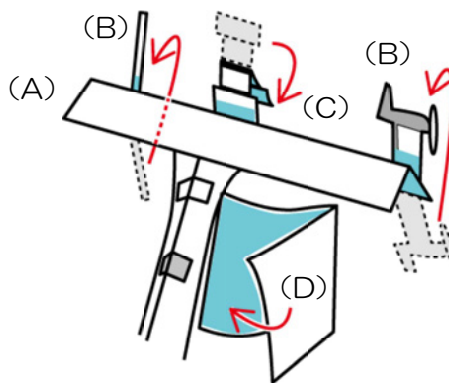
上部のヤード（横けた）の部分を図のように二つ折りにします（A）。

アンテナと風向風速計を起こすように折って、ヤードに貼り付けます（B）。

中央の灯火（停泊灯）は、二つ折りにして貼り付けた上で、ヤードにのり付けします（C）。

校旗は、二つ折りにして貼り合わせます（D）。

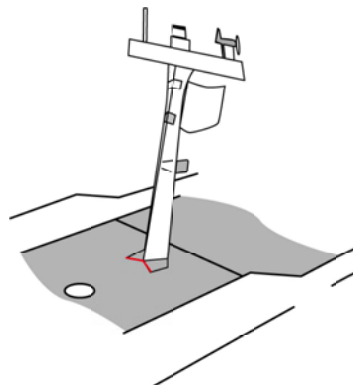
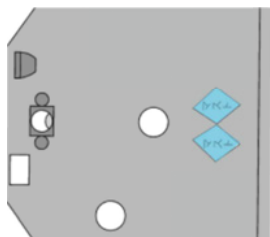
のりが乾く前に波打つような形に整えると、風になびいているような感じに仕上がります。



- マスト本体を縦に二つ折りにします。ヤード部分は、折り曲げないでください。

甲板室上部の下図の位置に、貼り付けます。

マスト根元の赤線部分（右図）には、あらかじめ切り込みを入れておいてください。



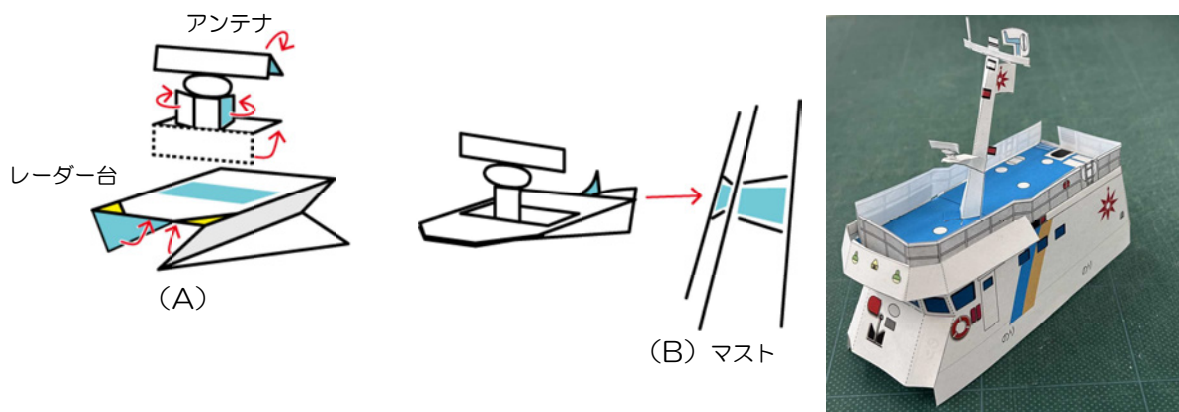
- レーダーアンテナを組み立てます。

レーダー台を切り取り、下図（A）のように折って貼り合わせます。貼り合わせた後で、角の黄色い部分2箇所を切り落とします。

後でマストに貼り付ける三角形の部分（図B参照）は、ここではまだのり付けしないでください。

アンテナ部を二つ折り、「のり代」部分をし字に折って、レーダー台に貼ります。

組み立てたレーダーアンテナを、マストに左右から挟む形で貼り付けます（B）。



☆ 甲板室の完成です。☆

4. 甲板室を船体に取り付けて完成します。

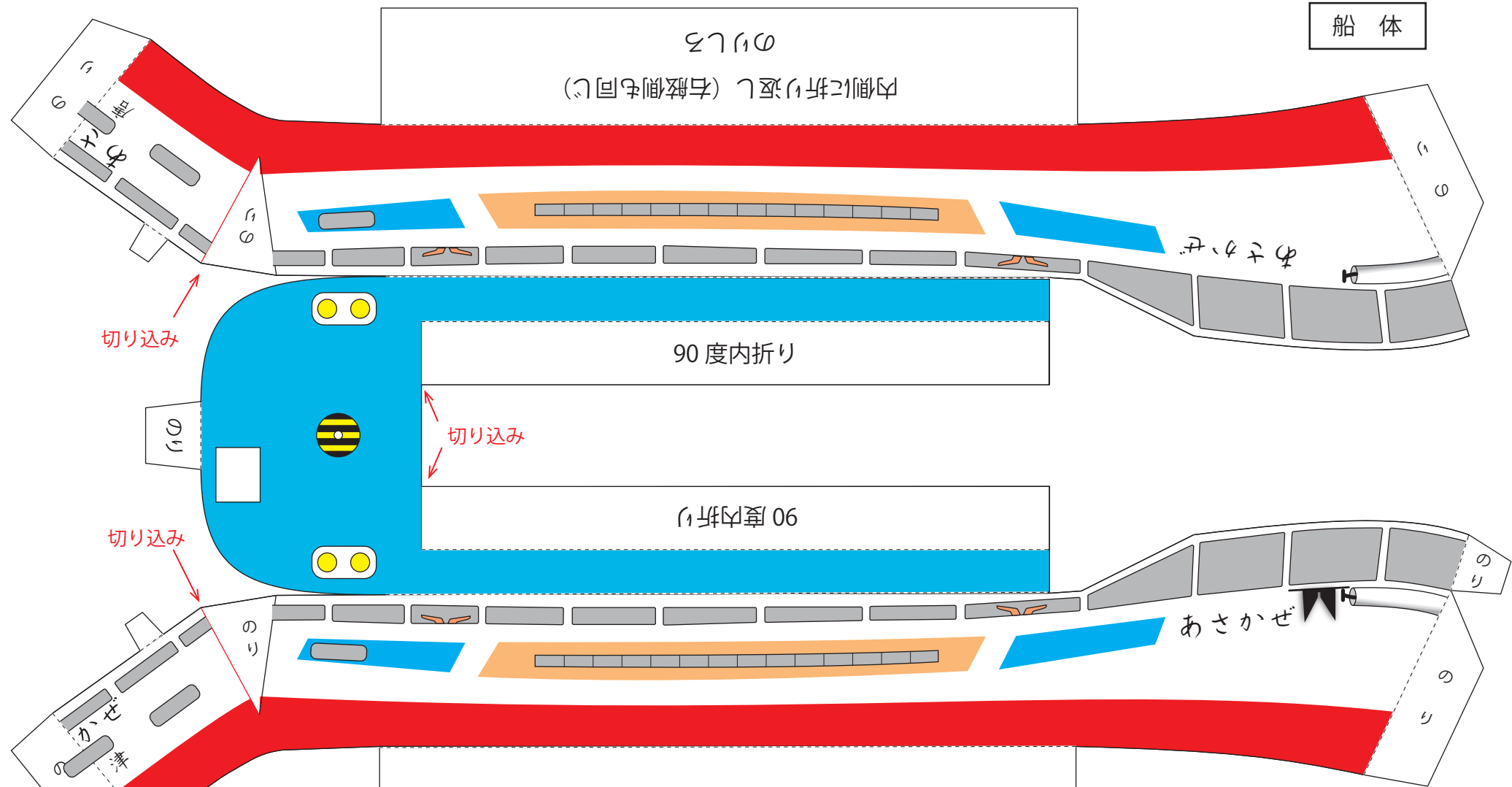
- 甲板室を船体に取り付けます。甲板室の左右下部にのり付けし、船体にはめ込んで、サイドデッキの内折りした部分に貼り合わせます。

- 船尾デッキに、国旗を取り付けます。図のように二つ折りにして、貼り付けてください。



☆☆ 練習船「あさかぜ」、完成です！ 組み立てお疲れさまでした。☆☆

船 体



国立唐津海上技術短期大学校

校内練習船

あさかぜ

総トン数：44トン
全長：22.86m
型幅：5.5m
航海速力：10.0ノット



国立唐津海上技術短期大学校

www.jmets.ac.jp/karatsu-mpc/index.html



Instagram



YouTube



Facebook

谷折り ————

山折り - - - - -

切り込み —————

ハンドレール

山折り

↑ 裏のり

↑ 裏のり

切り込み

谷折り

山折り

切り込み

マスト

船橋底

ウィンドラス

山折り

谷折り
山折り

山折り

山折り

← レーダ台
取付位置

← 裏のり

切り込み

山折り

山折り

山折り

のり

のり

山折り

山折り

レーダ

レーダ台

国旗

切り込み

裏のり

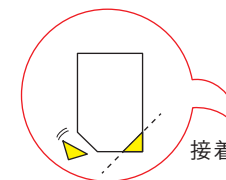
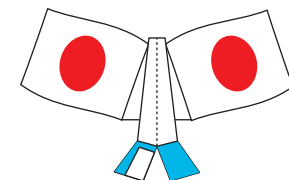
山折り

裏のり

谷折り

山折り

谷折り



接着後に黄色部分を切り取る

国立唐津海上技術短期大学校

校内練習船

あさかぜ

総トン数：44トン
全長：22.86m
型幅：5.5m
航海速力：10.0ノット

